

令和6年度診療報酬改定について

～財政制度審議会財政制度分科会「社会保障」の議論を受けて～

(病院)

定例記者会見

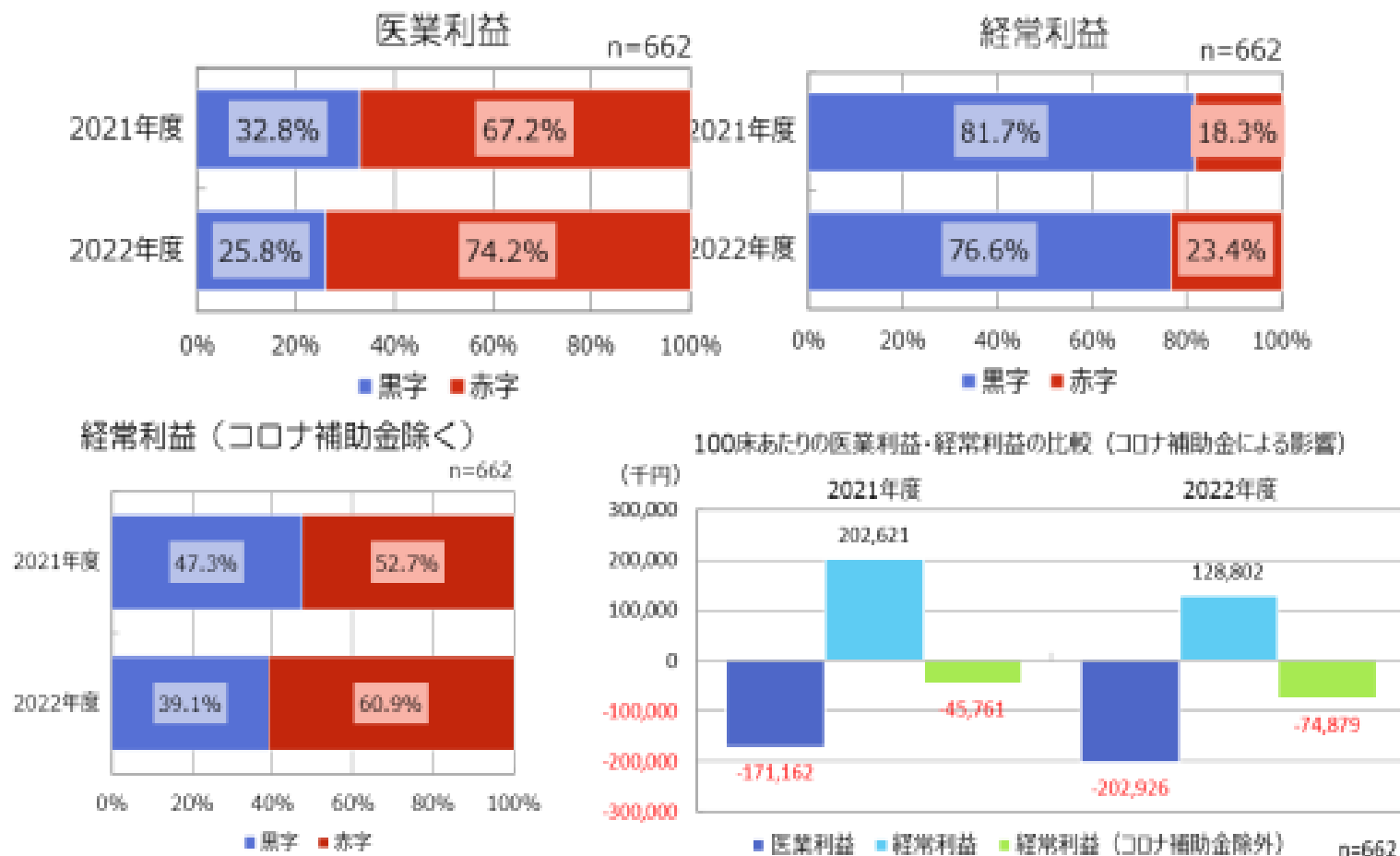
令和5年11月2日

公益社団法人 日本医師会

病院経営の現状

2023年度 病院経営調査より 2021年度、2022年度比較

日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会

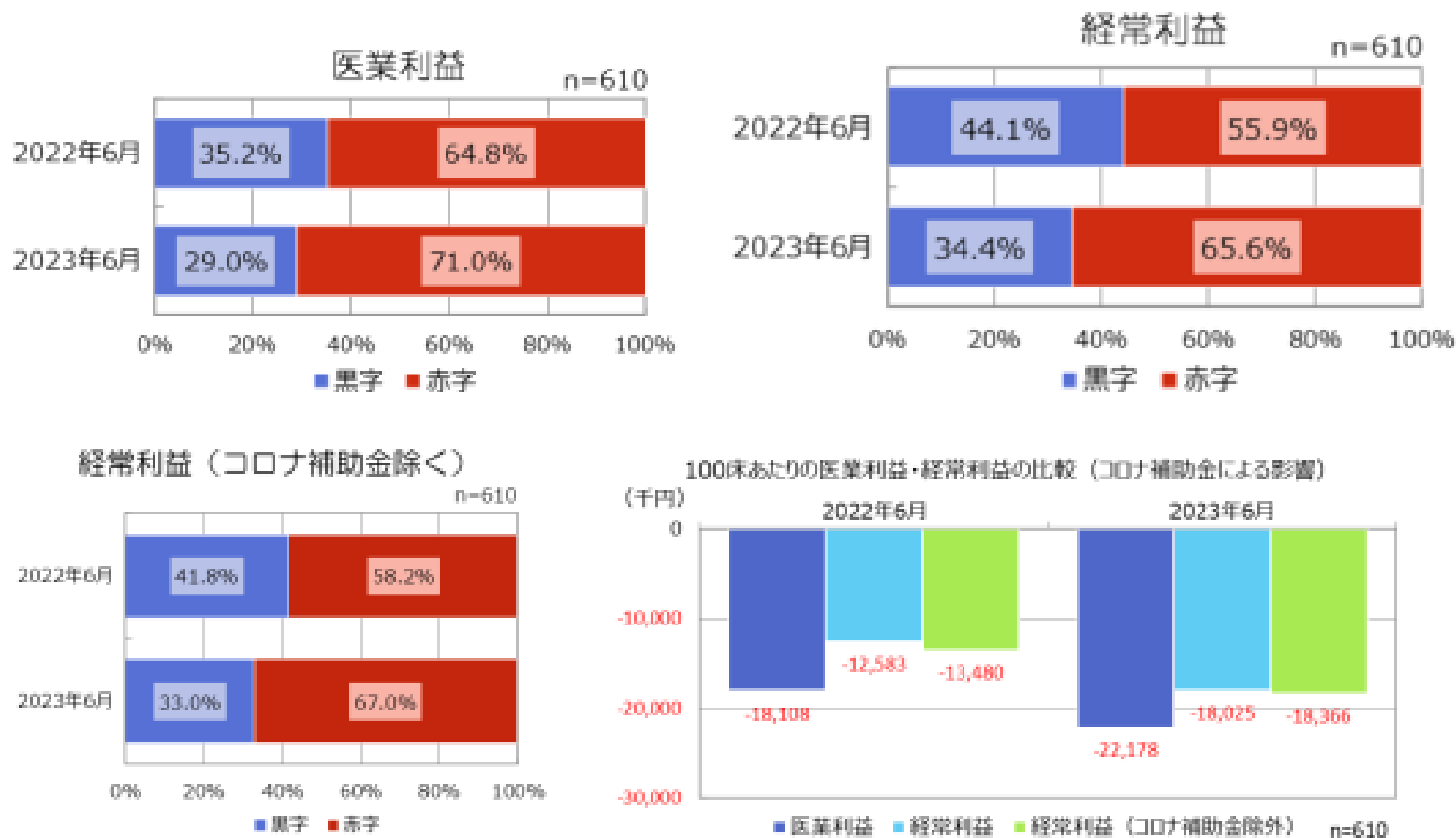


(図3) 医業損益の年度比較 (2021年/2022年)

2023年度 病院経営調査より

2022年度、2023年度、6月比較

日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会

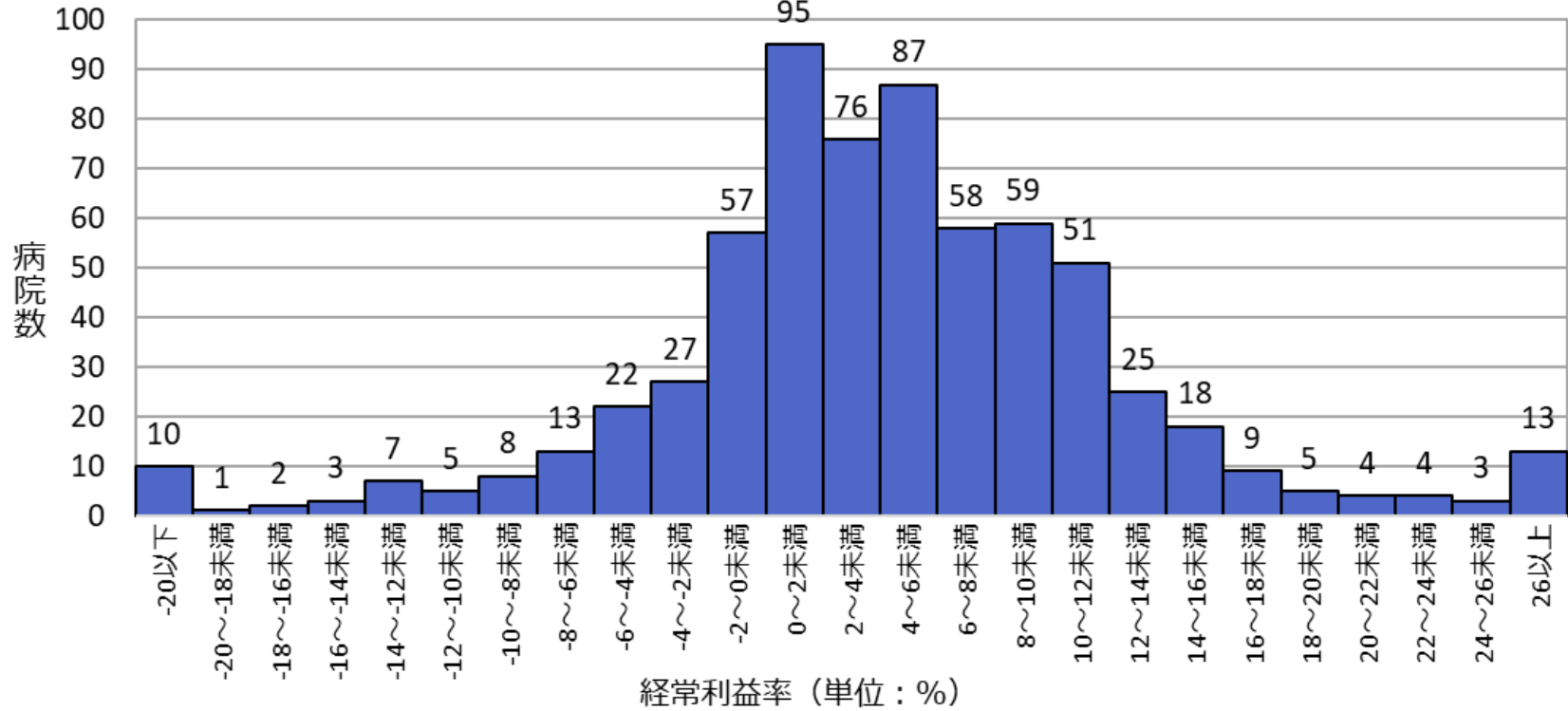


(図4) 医療損益の前年同月比較 (2022年6月/2023年6月)

■2022年度_医業収益經常利益率_全病院対象

医業収益經常利益率 (經常利益 ÷ 医業収益)

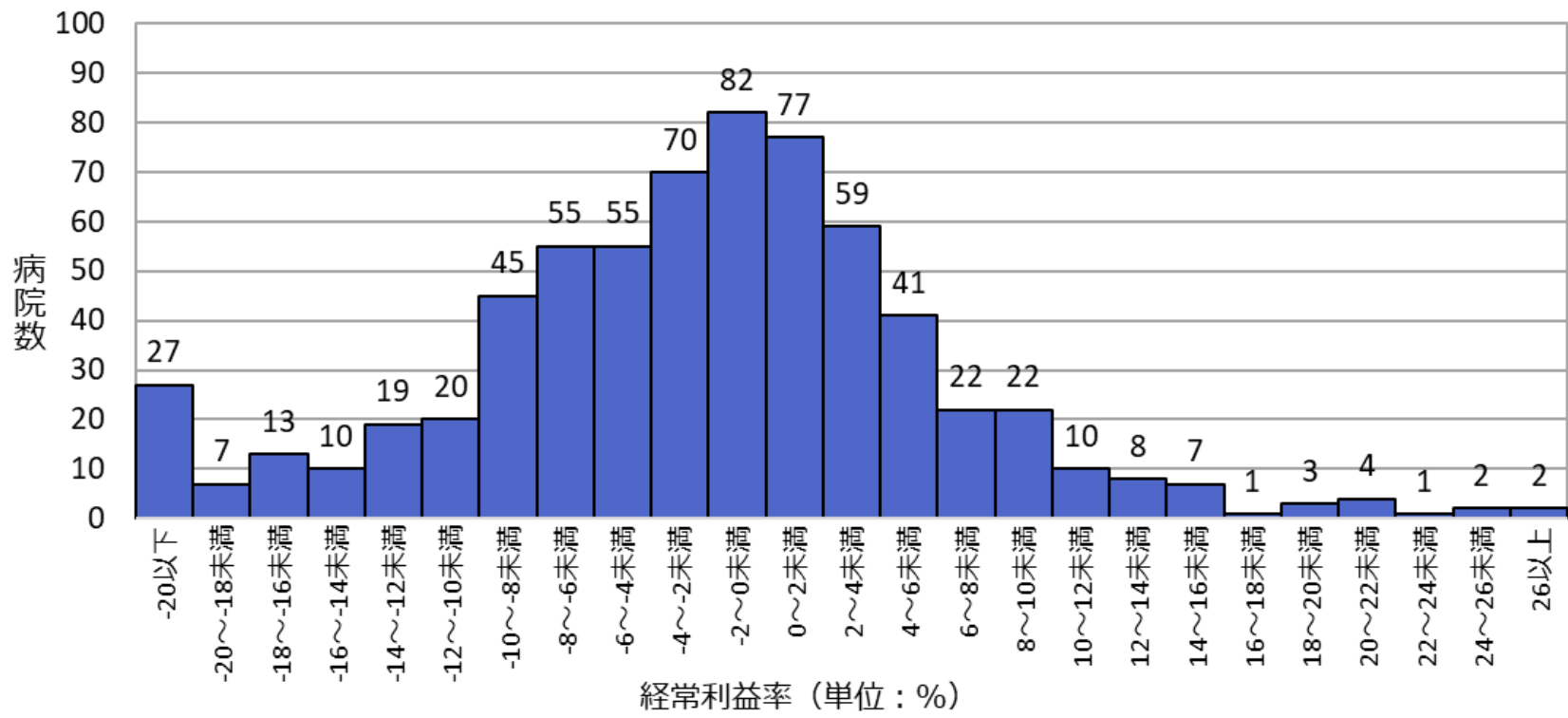
n=662



■2022年度_医業収益經常利益率_全病院対象

医業収益經常利益率_コ口ナ補助金除く (經常利益÷医業収益)

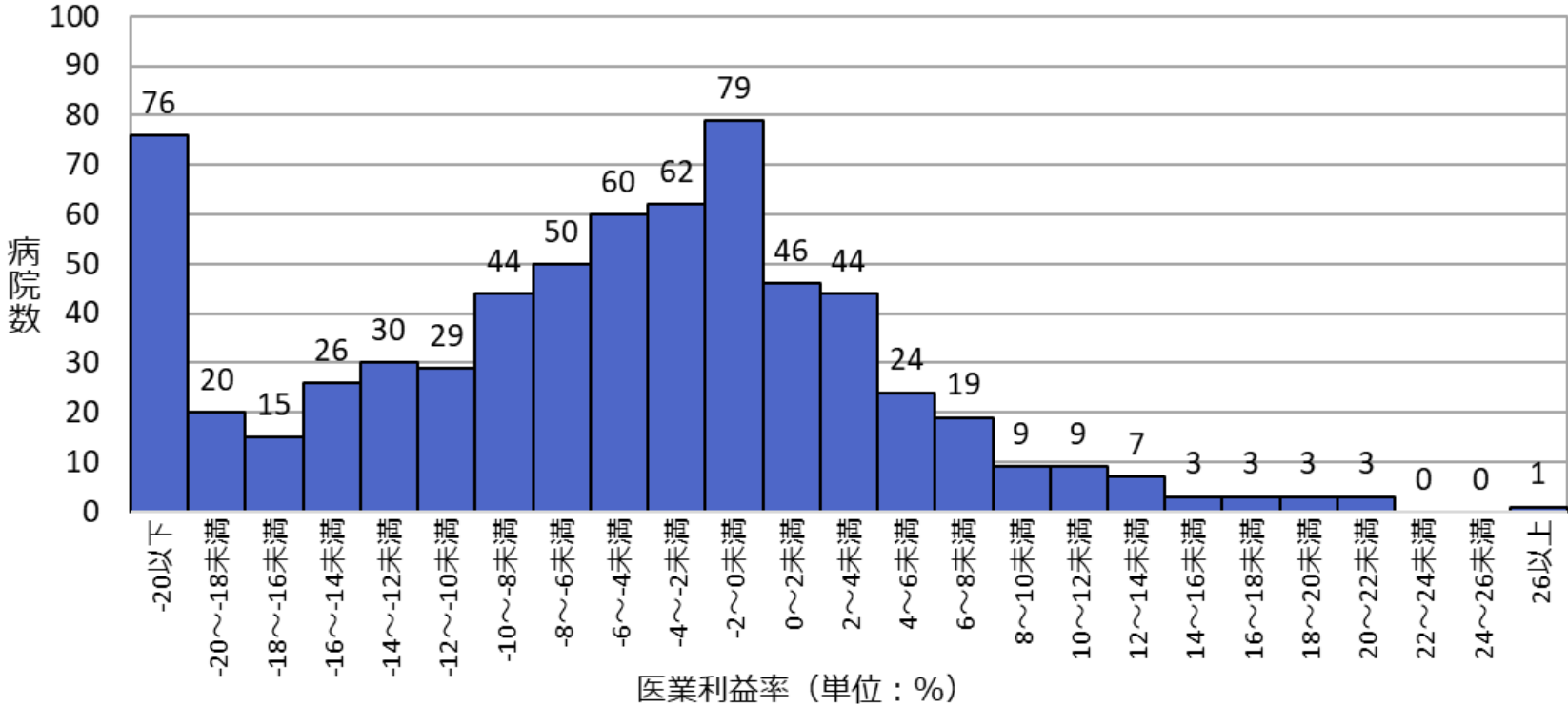
n=662



■2022年度_医業利益率_全病院対象

医業利益率 (医業利益 ÷ 医業収益)

n=662

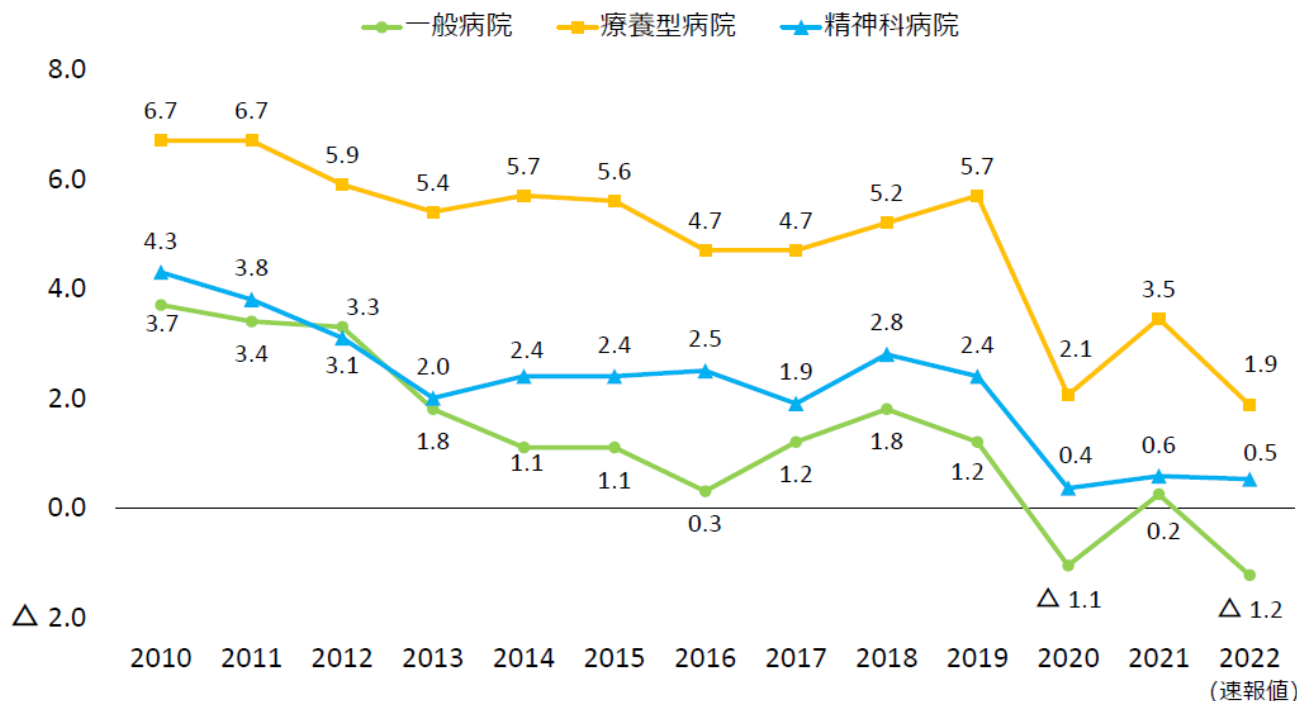


(独) 福祉医療機構が2023年10月30日に公表した「2022年度病院経営の経営状況(速報値)」によると、一般病院、療養型病院、精神科病院の医業利益率は2021年度より落ち込んでおり、一般病院と療養型病院は2010年度以来最低の数値となっている。特に一般病院は $\Delta 1.2\%$ である。(上記調査の客体は、福祉医療機構からの融資先のため全て民間病院)

WAM

病院の医業利益率の推移

注1) 2022年度のデータは速報値であるため、今後福祉医療機構が公表する経営分析参考指標とは異なる点に留意されたい(以下同じ)。
 注2) 全病床に占める割合について、一般病床が50%超の場合は一般病院、療養病床が50%超の場合は療養型病院、精神病床が80%以上の場合は精神科病院としている(以下同じ)。



▶ 2022年度(速報値)の医業利益率は、各病院類型ともに2021年度より低下し、一般病院は $\Delta 1.2\%$ のマイナス値

また、2か年連続コロナ患者受入実施の同一病院における経営状況からは、コロナ関連の補助金を除いた2022年度の実態の医業利益率は△4.7%、経常利益率も△2.9%であり、2021年度より悪化している。コロナ関連の補助金を除くと経営赤字病院の割合は61.3%もある。

2か年連続コロナ患者受入実施の同一病院における経営状況

	一般病院（受入れ有） n=571					
	補助金除外			補助金あり		
	2021	2022 (速報値)	差 2022- 2021	2021	2022 (速報値)	差 2022- 2021
病床数 (床)	216.8	218.6	1.8			
病床利用率 (%)	75.1	74.0	△ 1.1			
在院日数 (日)	16.6	16.6	△ 0.0			
1日平均患者数_入院 (人)	162.8	161.8	△ 1.0			
1日平均患者数_外来 (人)	319.1	321.4	2.3			
患者1人1日当たり入院収益 (円)	56,258	57,871	1,614			
患者1人1日当たり外来収益 (円)	15,160	15,350	191			
1床当たり医業収益 (千円)	22,990	23,300	310	23,825	24,079	254
1床当たり医業費用 (千円)	23,775	24,406	631	23,775	24,406	631
人件費率 (%)	54.7	54.7	0.1	52.8	53.0	0.2
医療材料費率 (%)	22.3	22.9	0.5	21.5	22.1	0.6
給食材料費率(委託込) (%)	1.6	1.6	0.0	1.5	1.6	0.0
経費率 (%)	19.9	20.5	0.6	19.2	19.8	0.6
うち水道光熱費率 (%)	1.6	2.1	0.5	1.5	2.0	0.5
減価償却費率 (%)	4.9	5.1	0.1	4.8	4.9	0.1
医業収益対医業利益率 (%)	△ 3.4	△ 4.7	△ 1.3	0.2	△ 1.4	△ 1.6
経常収益対経常利益率 (%)	△ 1.3	△ 2.9	△ 1.6	6.3	4.7	△ 1.6
100床当たり医師数(常勤) (人)	15.9	16.1	0.2			
100床当たり医師数(非常勤) (人)	3.4	3.5	0.1			
100床当たり看護師・准看護師・看護補助者 (人)	92.3	91.5	△ 0.8			
従事者1人あたり人件費 (千円)	6,609	6,709	100			
経営赤字病院割合 (%)	54.5	61.3	6.8	20.7	22.8	2.1

※コロナ関連の補助金を
含めて、決算ベースで
集計したもの

経営状況

- ▶ 新型コロナウイルス感染症患者（疑似症患者含む）の受入れを行った一般病院は、入院単価の上昇により増収するも、それ以上の費用増が発生
- ▶ コロナ関連の補助金を除いた実態の医業利益率は △4.7%
実態の経常利益率は △2.9%
- ▶ コロナ関連の補助金を除くと経営赤字病院割合は 61.3%

補助金を踏まえた状況

- ▶ コロナ関連の補助金を含む決算ベースでも
医業利益率は △1.4%
経常利益率は 4.7%

(参考)
コロナ受入病院の平均的な補助金収益額は486百万円

注) 補助金額は、損益計算書では判別できないため別途集計しており、網羅性や正確性には一定の留意が必要

さらに、2か年連続コロナ患者受入未実施の同一病院における経営状況は、コロナ関連の補助金を除いた2022年度の実態の医業利益率は△1.5%、経常利益率は0.3%であり、こちらも2021年度より悪化している。なお、コロナ受入未実施病院の平均的な補助金収益額は9百万円程度のため、補助金を含めても赤字病院の割合は43.8%もあり、実態として内部留保など出来ない病院が多数であることが示されている。

2か年連続コロナ患者受入未実施の同一病院における経営状況

	一般病院（受入れ無） n=281					
	補助金除外			補助金あり		
	2021	2022 (速報値)	差 2022- 2021	2021	2022 (速報値)	差 2022- 2021
病床数 (床)	100.3	100.5	0.2			
病床利用率 (%)	77.2	76.4	△ 0.9			
在院日数 (日)	24.4	25.1	0.7			
1日平均患者数_入院 (人)	77.4	76.7	△ 0.7			
1日平均患者数_外来 (人)	143.8	138.1	△ 5.7			
患者1人1日当たり入院収益 (円)	42,566	42,941	375			
患者1人1日当たり外来収益 (円)	10,510	11,316	805			
1床当たり医業収益 (千円)	17,399	17,510	110	17,414	17,534	119
1床当たり医業費用 (千円)	17,388	17,763	375	17,388	17,763	375
人件費率 (%)	55.2	55.8	0.6	55.2	55.8	0.6
医療材料費率 (%)	16.5	16.9	0.4	16.5	16.9	0.4
給食材料費率(委託込) (%)	2.4	2.5	0.1	2.4	2.5	0.1
経費率 (%)	21.6	22.1	0.5	21.6	22.1	0.5
うち水道光熱費率 (%)	1.7	2.2	0.5	1.7	2.2	0.5
減価償却費率 (%)	4.2	4.1	△ 0.0	4.2	4.1	△ 0.0
医業収益対医業利益率 (%)	0.1	△ 1.5	△ 1.5	0.1	△ 1.3	△ 1.5
経常収益対経常利益率 (%)	1.3	0.3	△ 0.9	1.7	0.8	△ 0.9
100床当たり医師数(常勤) (人)	8.5	8.6	0.1			
100床当たり医師数(非常勤) (人)	3.6	3.8	0.3			
100床当たり看護師・准看護師・看護補助者 (人)	77.7	76.8	△ 0.9			
従事者1人あたり人件費 (千円)	6,118	6,219	101			
経常赤字病院割合 (%)	39.5	46.3	6.8	37.4	43.8	6.4

注) 補助金額は、損益計算書では判別できないため別途集計しており、網羅性や正確性には一定の留意が必要

経営状況

- ▶ 新型コロナウイルス感染症患者（疑似症患者含む）の受入れを行っていない一般病院は、比較的小規模の病院が中心
- ▶ 1床当たり医業収益は増加したものの、各費用率が上昇
- ▶ コロナ関連の補助金を除いた実態の医業利益率は △1.5%
実態の経常利益率は 0.3%

補助金を踏まえた状況

- ▶ コロナ関連の補助金を含めてもほとんど同様の傾向で、前年度より経営状況は悪化。
赤字病院割合は 43.8%

(参考)
コロナ受入未実施病院の平均的な補助金収益額は9百万円